

製品安全データシート

自社識別コード: Radiometer-JPSDS-M3 016-5.1 ページ数 1/7
改訂: 2026/4/22 初版: 2011-07-31
製造所識別コード Radiometer SDS M3 016-9.0 2022-06-29 JPSDS_016-5.0

1 化学品及び会社情報

製品の識別名

製品名: 944-129 S1830 Cal2 溶液 200ml 【ABL800 シリーズ用】

本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用法

用途: 血液ガス分析装置に使用する校正（キャリブレーション）溶液

本安全データシートの提供者に関する情報

提供者: 販売元: ラジオメーター株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
電話: 03-4331-3500

製造元: ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)
Aakandevvej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark
ホームページ: www.radiometer.com

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類 本品は、 感作性、皮膚. 区分 1A ; H317 に分類されている。

GHS ラベル要素



注意喚起語:

警告

対象物質:

H317 2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン
アレルギー性皮膚反応を 起こすおそれ。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P302 + P352 皮膚に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
P333 + P313 皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合: 医師の診断/ 手当てを受けること。
P362 + P364 汚染された衣類 を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

3 組成及び成分情報

混合物

%:	CAS 番号:	化学名:	危険有害性 ID
0.1-0.4	1310-58-3	水酸化カリウム	急性毒性4 :H302 皮膚腐食性/刺激性 1A :H314
<0.0025	9036-19-5	オクチルフェノールエトキシレート	急性毒性 4;H302 皮膚刺激 2;H315 眼刺激性 1;H318 水生環境有害性、

製品安全データシート

自社識別コード: Radiometer-JPSDS-M3 016-5.1 ページ数 2/7
改訂: 2026/4/22 初版: 2011-07-31
製造所識別コード Radiometer SDS M3 016-9.0 2022-06-29 JPSDS_016-5.0

			急性毒性 1 ; H400 水生環境有害性 長期 (慢性) : H410
0.0015- 0.025	2682-20-4	2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン	急性毒性 2 : H330 急性毒性 3 : H301, H311 皮膚腐食性/刺激性 1 B : H314 重篤な眼の損傷 1 : H318 感作性、皮膚 1 : H317 水生環境有害性 短期 (急性) : H400 水生環境有害性 長期 (慢性) : H410

4 応急措置

応急措置の詳細:

包装のサイズを考慮すると、リスクは微小と考えられる

- 吸入: 新鮮な空気の場所に移し、安静を保つ。
- 皮膚への接着: 汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ。湿疹または他の皮膚障害の場合: 医療処置を受け、これらの指示を持参する。
- 目への接着: 直ちに大量の水で最大 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合: 医療処置を受け、これらの指示を持参する。
- 摂取: 直ちに口をすすぎ、大量の水を飲む。被災者を観察下に置く。意識を喪失した場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

急性と遅延性の両方を含む最も重要な症状および影響

症状/影響: 健康に関する影響と症状については 11 項を参照してください。

早急に医学的措置や特別な血量を必要とする徴候

医学的措置/治療: 知見なし。

5 火災時の措置

消火剤:

消火剤: 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

本物質または混合物から発生する特殊な危険有害性

特別な危険有害性: 本製品は不燃性である。

消火人員に対する助言

消火を行う者の保護具: 消火時の呼吸保護の選択: 職場で指定された一般的火災対策に従う。

6 漏出時の措置

個人における暴露防止策、保護具、および応急措置

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 016-5.1	ページ数	3/7
改訂:	2026/4/22	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 016-9.0		JPSDS_016-5.0

個人的対策:	皮膚及び目への接触を避ける。
<u>環境に関する汚染防止措置</u>	
環境対策:	排水溝、水路または地面への放出を避ける。
<u>封じ込めおよび浄化の方法と用具</u>	
清掃方法:	排水溝に大量に放出してはならず、吸湿剤で除去しなければならない。少量の漏洩物は大量の水で洗い流す。

7 取り扱い及び保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関する勧告: 本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

不適合物質を含む安全な保管条件

貯蔵状態: 元の密閉容器内で着露しないように保存すること。

8 ばく露防止及び保護措置

管理上のパラメータ 職業性ばく露限界値は指定されていない。

ばく露防止措置

技術上の措置:	適切な換気を提供する。スプレーミスト/エアゾールの生成を避ける。 塵埃を吸引するおそれを最小限に抑えること。
人体の保護:	専門業者と相談して、CEN 基準などに準拠した個人用保護用具を選択すること。
呼吸装置:	換気が不適切な場合、または粉塵吸入リストがある場合は、適切な粒子フィルター付き呼吸装置（タイプP2）を使用する。
手の保護:	接触のリスク: ニトリル手袋またはゴム手袋が推奨される。
目の保護:	接触するリスク: 認可された安全ゴーグルを着用する。
衛生上の措置:	接触後に手を洗う。

9 物理的及び化学的性質

外観:	液体
臭気:	無臭
pH:	6.8-6.9
沸点:	約 100°C
比重:	約 1.0
溶解性:	水に完全に溶解。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 016-5.1	ページ数	4/7
改訂:	2026/4/22	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 016-9.0		JPSDS_016-5.0
		2022-06-29	

10 安定性及び反応性

<u>反応性</u>	知見なし。
<u>化学的安定性</u>	
安定性:	安定。
<u>危険有害な反応の可能性</u>	
危険有害な反応:	知見なし。
<u>避けるべき条件</u>	
避けるべき条件/物質:	特記なし。
<u>不適合物質</u>	
不適合物質:	知見なし。
<u>危険有害な分解生成物</u>	
危険有害性分解生成物:	特になし。

11 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

急性毒性:	データ上、本製品は分類されていない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	データ上、本製品は分類されていない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:	データ上、本製品は分類されていない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	データ上、本製品は分類されていない。
生殖細胞変異原性:	データ上、本製品は分類されていない。
発がん性:	データ上、本製品は分類されていない。
生殖毒性:	
特定標的臓器毒性, 単回ばく露:	データ上、本製品は分類されていない。
特定標的臓器毒性, 反復ばく露:	データ上、本製品は分類されていない。
吸引性呼吸器有害性:	

吸入:	エアゾールの吸入:呼吸器系を刺激する可能性がある。
皮膚への接触:	長期接触は、発赤及び刺激を起こすことがある。
目への接触:	飛沫は刺激を生じることがある。
摂取:	包装のため、可能性は低い。しかし、摂取は、吐き気、胃痛、及び、嘔吐を起こすことがある。

<u>具体的影響</u>	本製品は、極微量のイソチルアゾロンを含むため、敏感な人はアレルギー反応を引き起こす場合がある。
--------------	---

12 環境影響情報

毒性

生態毒性:	本製品が環境に及ぼす有害効果はわずかとみなされる。 本製品は、水生生物に極めて毒性が強い物質を微量含んでいる。
-------	--

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 016-5.1	ページ数	5/7
改訂:	2026/4/22	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 016-9.0	2022-06-29	JPSDS_016-5.0

- 2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン
M-ファクター (急性): 10, M-ファクター (長期的): 1
- オクチルフェノールエトキシレート
M-ファクター (急性): 10, M-ファクター (長期的): 10

13 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。
本製品の廃液は、測定した血液検体と一緒に、装置の廃液ボトルに排出されます。廃液及び廃液ボトルは、感染性廃棄物として処理すること。

14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA、ADR/RID) で網羅されていない。
危険物輸送に関する国際規制 本製品には関係していない。
マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送
バルク輸送: 本製品には関係していない。

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR 制度): 該当しない
労働安全衛生法: 該当しない
毒物及び劇物取締法: 該当しない

<国内規格>

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

16 その他の情報 特になし。